



NEWS RELEASE

報道関係者 各位

2023年7月31日 国立大学法人 東京農工大学

株式会社ジャパンインベストメントアドバイザーと島根県浜田市との 森林再生の取り組みに関する包括協定締結のお知らせ

株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー(以下「JIA」)と島根県浜田市(以下「浜田市」)と本学は、ユーカリ等早生樹を活用した新たな森林再生の取組みに関する 包括協定を締結しましたのでお知らせいたします。

記

1. 包括協定の概要

2021 年 11 月より、本学と JIA は、ユーカリ等の早生樹を活用した、新しい林業創生技術の開発に取り組んでまいりました。(※)本協定は、これまでの研究結果をベースに、ユーカリ等早生樹の植栽適地及び保育管理方法等の研究を進めるために、浜田市にて実証研究を行うものです。それぞれの強みを生かした産官学連携の取組みにより、本研究成果をさらに大規模な実証研究へと発展させ、以下のような持続可能な社会実現を目指してまいります。

- ① 循環型林業の展開
- ② 持続可能な林業経営の推進
- ③ カーボンニュートラル社会

2. 包括協定による取り組み事項

上記目的を達成するため、次に掲げる事項について連携して取り組んでまいります。

- ① ユーカリ等、早生樹の植林
- ② ユーカリ等、早生樹植林後の下刈り等保育施業及び管理方法の検証
- ③ ユーカリ等、早生樹の育林中における獣害の検証
- ④ その他、前項の目的を達成するための必要な事項
- (※)【参考】株式会社ジャパンインベストメントアドバイザーとの共同研究開始に関するお知らせ (2021年11月30日発表)

https://www.tuat.ac.jp/documents/tuat/outline/disclosure/pressrelease/2021/20211130 01.pdf

【連携イメージ】

早生樹資源を利用した新たな林業のあり方の構築

早生樹は極めて速い成長速度を持つ (5~10年で伐採・収穫時期に達する)



- 〔早生樹林業の利点〕① 短期間での高い木材生産性
- ② 下刈りなどの森林管理の軽減
- ③ バイオマスエネルギーへの高度利用



日本型超短伐期林業

- 1. 日本の多様な森林に適した早生樹選抜
- 2. 早生樹に適した森林施業・管理法確立



早生樹を利用したバイオマス発電

早生樹林業により カーボンニュートラル社会の実現や

林業再生による地域の産業創出に貢献

有用成分の高度利用開発

◆本件に関する問い合わせ◆

東京農工大学 研究支援課

TEL/FAX: 042-367-5944

E-mail: wakate@cc.tuat.ac.jp